



みのりのみのり

平成25年9月号

「みのりの投信」の長月のご報告

～「みのりの投信」のこれまでとこれから～

9月には、一時的な楽観が浮上しましたが…

9月は経済改善の兆し、20年夏季五輪開催決定、米国量的緩和縮小見送り、シリアへの軍事介入回避等々、8月末時点での懸念が峠を越え一時的な楽観ムードからリスク資産が上昇しました。ただ10月に入るとまたもや世界的に不透明感が拡がり始めています。「将来に対する見通し」はいつの時代にも不透明なものですが、米国の金融政策と財政政策のいずれも方向がわからない、というのは久しぶりです。

FRB（連邦準備制度理事会）は、財政や経済への懸念から意外にも量的金融緩和（QE）を縮小せず、先行きも示唆しなかったため、かなり慎重に見ていることが伺えますし、これまで続けてきた過剰流動性を解消するのがいかに難しいのか、将来の日本への教訓ともいえます。米国の財政問題もまた、構造的な問題の根の深さから紛糾しています。世界的不均衡が是正された格差がない社会というオバマ大統領が目指した姿からは程遠い米国、それを支えた金融政策が逆に格差を拡大し投機をもたらししたという無力感を強く感じます。それでも、潜在的な成長率が鈍化する中で規律を持って将来を模索する米国はまだ健全です。

アベノミクスの優しい面は出尽くし、そろそろ厳しさを示すか？

異次元の金融政策、国土強靱化計画、東京オリンピック開催に続き、ようやく消費税増税と一時的な経済刺激策が決まりました。これらの政策は、薬でいえば対症療法としての西洋薬に似て、一時的な効果はあっても体質改善にはなりません。基礎的な体質を変える漢方薬こそが、国を問わず必要な構造改革といえます。一時的な経済成長よりも、産業競争力の源の強化や国の財政健全化こそが国の実力である潜在成長率を引き上げるのですが、そのためには政治が最も苦手な苦薬と継続的な努力が必要です。安倍政権が、規律を持って漢方薬を国民に示すことができるのか、これからの正念場です。

本格的な体質改善が「生みの苦しみ」…正念場の秋へ

先進国発の過剰な流動性は、リスクに対する感覚を麻痺させることによって、リーマンショック後の世界経済を一時的に復活させたかに見えましたが、その効果は徐々に薄れ始めています。世界は来年に向けて、「リスクの正常化」とともに本格的な体質改善を行う「生みの苦しみ」の時期を迎えつつあります。

「みのりの投信」では、設定以来、株式の組入比率を低く抑え、かつどのような環境でも自分の力で将来を切り拓いていける企業の株式を中心にしたポートフォリオを継続して保守的なスタンスを貫いています。今しばらくは、しっかりとシートベルトを締めてみなさまの資産を守りながらも、国内外でじっくりと調査を進め、来るべき明るい時期へ向けた準備をしていきたいと考えています。

「みのりの投信」運用責任者 立田 博司



PORTFOLIA

株式会社ポートフォリア

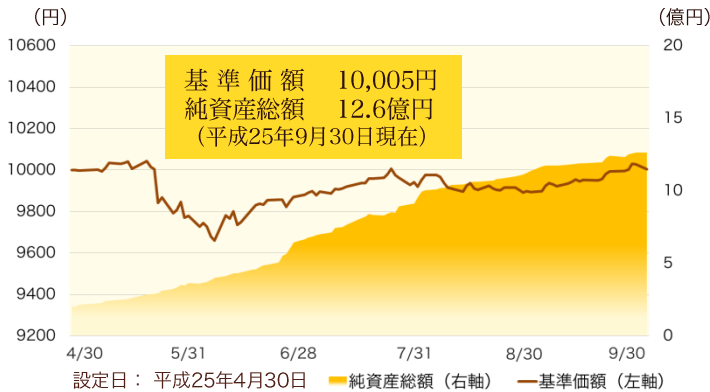
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第2679号

加入協会：一般社団法人投資信託協会／一般社団法人日本投資顧問業協会

「みのりの投信」のみのり（9月の運用状況）

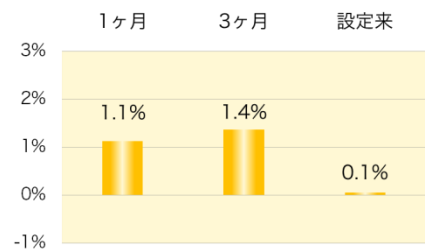
市場の先行きについて保守的に考えて株式組入比率を低く保ち保守的な銘柄選択をしているため、一時的な市場の上昇に対して基準価額は小幅な上昇にとどまりました。今しばらくは、株式組入比率の上昇や本格的な海外株式の組入れのタイミングをじっくりと待ちつつ、微調整を続ける方針です。

基準価額の動き（設定日～平成25年9月30日）



※基準価額は、信託報酬(1.8375%(税抜1.75%))を控除した後の数値です。
※過去の運用実績は将来の運用成果等を約束するものではありません。

期間別騰落率



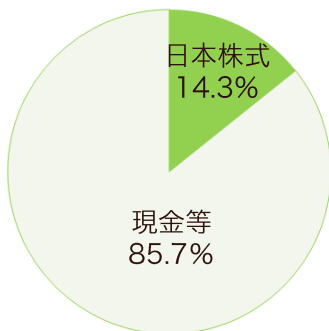
分配金

分配金は第1期決算の平成26年3月31日に決定します。

「みのりの投信」の種蒔き（9月末の資産内容）

お客様から新規にお買付けいただきました資金については、個別の株式の状況を勘案しつつ買入れた結果、株式の組入比率は先月とほぼ同じ14.3%になりました。これまでと同様に、内訳は日本株式のみで、海外株式は調査を続けつつ組入のタイミングを図っています。

資産の内訳



組入上位10銘柄

銘柄	国	組入比率
1 ニトリホールディングス	日本	1.7%
2 アスクル	日本	1.6%
3 LIXILグループ	日本	1.2%
4 エフピコ	日本	1.2%
5 スタートトゥデイ	日本	1.1%
6 富士通ゼネラル	日本	1.1%
7 エイチ・アイ・エス	日本	1.0%
8 ツムラ	日本	1.0%
9 スタジオアリス	日本	0.9%
10 ソフトバンク	日本	0.8%

組入銘柄数：15

「みのりの投信」は、「みのりの投信マザーファンド（親投資信託）」を通じて内外株式等に投資しており、上記の図表はみのりの投信マザーファンドの内容を表しています。

「みのりの投信」の投資リスク

「みのりの投信」は値動きのある有価証券等を投資対象とするので、組入有価証券等の値動きなどの影響により、基準価額が下落することがあります。したがって、お客様の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落によりこれを割り込むことがあります。「みのりの投信」は預貯金と異なります。信託財産に生じた利益および損失は、すべてお客様に帰属します。

基準価額の変動要因（おもな投資リスク）

株価変動リスク	国内外の株式を組み入れるため、株価変動の影響を大きく受けます。個々の企業の業績、国内外の経済・政治情勢などの影響を受けて株式の価格が下落した場合には基準価額は下落します。
流動性リスク	株式等を売却あるいは取得しようとする際に、市場に十分な需要や供給がない場合や取引規制等により十分な流動性の下での取引が行えない、または取引が不可能となる場合があります、不測の損失を被るリスクがあります。
信用リスク	株式等の発行者や株式の貸付け等における取引先等の経営・財務状況が悪化した場合またはそれが予想される場合もしくはこれらに関する外部評価の悪化があった場合等に、これらの株式等の価格が下落することやその価値がなくなることがあります。
為替変動リスク	外国為替相場の変動により外貨建資産の価格が変動します。一般に外国為替相場が対円で下落した場合（円高の場合）には、外貨建資産の円ベースでの価格は下落します。

※基準価額の変動要因は上記に限定されるものではありません。

お申込みメモ

ご購入時	購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額
	購入代金	販売会社が指定する期日までにお支払いください。
ご換金時	換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額
	換金代金	原則として、換金申込受付日から起算して5営業日目から、販売会社にてお支払いします。
お申込について	申込締切時間	原則として、午後3時までに販売会社が受付けたものを当日の申込分とします。ただし、販売会社によって受付時間が異なる場合があります。詳しくは販売会社にお問合せください。
	換金制限	信託財産の資金管理を円滑に行うため、大口の換金申込を制限する場合があります。
	申込不可日	海外にも投資するため、国内の営業日であっても申込ができない日があります。詳しくは販売会社にお問合せください。
	購入・換金申込受付の中止及び取消し	取引所等における取引の停止、外国為替取引の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金の申込の受付を中止すること、およびすでに受付けた購入・換金の申込の受付を取消すことがあります。
その他	信託期間	無期限です（信託設定日：平成25年4月30日）。
	繰上償還	ファンドの残存口数が30億口を下回った場合等には償還する場合があります。
	決算日	毎年3月31日（休業日の場合は翌営業日） （注）第1計算期間は、平成25年4月30日から平成26年3月31日までとします。
	収益分配	毎年1回の決算時に委託会社（株式会社ポートフォリア）が基準価額の水準、市況動向などを勘案して分配金額を決定します。ただし、委託会社の判断において、分配を行わない場合があります。収益分配金は、原則として決算日から起算して5営業日目からお客様にお支払いします。自動引きぞく投資コースをお申込の場合は、収益分配金は税引き後無手数料で「みのりの投信」に再投資されます。
	信託金の限度額	1兆円
	公告	原則として、公告は電子公告により行います（ http://portfolia.jp/ ）。電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。
	運用報告書	決算時および償還時に運用報告書を作成し、販売会社を通じてお客様に交付します。
課税関係	課税上の取扱いは株式投資信託となります。益金不算入制度、配当控除の適用はありません。	

「みのりの投信」の費用

お客様が直接的に負担する費用

購入時手数料	購入申込受付日の翌営業日の基準価額に 4.20%（税抜4.0%） を上限として販売会社が個別に定める率を乗じて得た額 ※自動引き落とし投資契約にもとづいて収益分配金を再投資する場合は、申込手数料はかかりません。
信託財産留保額	ありません。

お客様が信託財産において間接的に負担する費用

運用管理費用 （信託報酬）	日々の純資産総額に以下の率を乗じて得た額とします（年率表示。カッコ内は税抜）。 お客様が負担する費用が少なくなることを目的として、「みのりの投信」の純資産総額が増えるに したがって、運用管理費用の料率が下がる仕組みになっています。				
	純資産総額	300億円以下の 部分	300億円超 500億円以下の 部分	500億円超 1,000億円以下の 部分	1,000億円超の 部分
運用管理費用 （信託報酬）		1.8375% （1.75%）	1.7325% （1.65%）	1.6275% （1.55%）	1.5225% （1.45%）
その他の 費用・手数料	租税および立替金の利息、監査および法定手続き（書類の作成、印刷、交付等）に関する費用等、 組入有価証券の売買委託手数料および外国における資産の保管等に要する費用等、借入金の利息等 が「みのりの投信」の信託財産から支払われます。費用等の合計額については、お客様が「みのり の投信」を保有する期間等に応じて異なりますので、表示することができません。				

※費用等の合計額については、お客様が「みのりの投信」を保有する期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

「みのりの投信」の税金

税金は表に記載の時期に適用されます。

以下の表は、個人投資家の源泉徴収時の税率であり、課税方法等により異なる場合があります。

時期	項目	税金
分配時	所得税、復興特別所得税 および地方税	配当所得として課税 普通分配金に対して10.147%
換金（解約）時 および償還時	所得税、復興特別所得税 および地方税	譲渡所得として課税 換金（解約）時および償還時の 差益（譲渡益）に対して10.147%

※上記は、平成25年2月末現在のものです。平成26年1月1日以降は20.315%となる予定です。

なお、税法が改正された場合等には、税率等が変更される場合があります。

※法人の場合は、上記とは異なります。

※税金の取扱いの詳細については、税務専門家にご確認されることをお勧めします。

「みのりの投信」の関係法人

委託会社	「みのりの投信」の運用の指図を行います	株式会社ポートフォリア
受託会社	「みのりの投信」の信託財産の保管・管理を行います	三井住友信託銀行株式会社
販売会社	「みのりの投信」のお申込みの受け付けを行います	以下をご参照ください（取扱開始順）

販売会社	登録番号	加入協会
楽天証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第195号	日本証券業協会、一般社団法人 金融先物取引業協会、 日本商品先物取引協会
株式会社北國銀行	登録金融機関 北陸財務局長（登金）第5号	日本証券業協会、一般社団法人 金融先物取引業協会
いちよし証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第24号	日本証券業協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会

みのりの投信に関する
お問合せ先



株式会社ポートフォリア

【電話】03-5414-5163 【受付時間】営業日の午前8時半～午後5時半
【URL】<http://portfolia.jp/>

●この資料に関してご留意いただきたいこと

- この資料は「みのりの投信」をご理解いただくことを目的として株式会社ポートフォリアが作成した資料です。この資料における内容は作成時点のものであり、今後予告なく変更される場合があります。
- 「みのりの投信」のご購入の際は販売会社が投資信託説明書（交付目論見書）をお渡ししますので、内容を必ずご確認ください。
- 「みのりの投信」のご購入に関して、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。
- 投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、銀行など登録金融機関で購入された場合、投資者保護基金の支払いの対象とはなりません。
- この資料は株式会社ポートフォリアが信頼できると判断したデータに基づき作成していますが、その内容の完全性、正確性について株式会社ポートフォリアが保証するものではありません。また、掲載データは過去のものであり、将来における運用成果を示唆・保証するものではありません。